

飯山市公式ホームページ市民検討会 まとめ

飯山市総務部事業戦略課

令和8年(2026年)4月30日

1 検討会の目的

飯山市の情報発信の強化を目的に、より探しやすく、見やすいホームページにするため、専門家による検討会ではなく広く市民のみなさまからご意見や提案をいただくこと。

2 検討会の概要

■参加者

○市民メンバー

市内にお住いの12歳(中学生1年生)から75歳までの方の中から600人を無作為に抽出し、検討会の開催を通知。無償で協力いただける方に(応募)参加いただく。

○ナビゲーター(里の恵み編集室 佐々木里恵さん)

ホームページのトレンドや新たな視点などについて助言。

○コーディネーター(平野弘蔵さん)

会議の進行を行い、発言や議論を整理。

■日程および参加人数

○第1回 3月14日(土) 14:00~15:30(参加者:12人)

○第2回 3月28日(土) 14:00~15:40(参加者:15人)

○第3回 4月11日(土) 14:00~15:50(参加者:4人)

※場所はいずれも市役所4階会議室

3 検討会の意見等

検討会で出された課題や提案等に関する意見は下記のとおりです。

■課題

○ホームページのデザインと内容

- ・トップページと順次進んだ先のページにデザインの統一感がなく、シンプルすぎて寂しい。
- ・不要な情報が多く表示されていて、必要な情報が目立ちにくい。
- ・トップページの「観光」をクリックすると観光情報がない。
- ・文字がぎっしり入っているページがある。もう少し、カテゴリー(区分)を絞って表示できないか。

○情報の検索性

- ・カテゴリー(区分)別検索がわかりにくい。1 クリックで検索できるよう改善する必要がある。
- ・PDF 形式の情報が検索で表示されない。HTML 形式の情報提供が必要。

○技術的な課題の認識不足

- ・スマホ利用者向けの表示が最適化されていない。
- ・外国語ページの不完全性(英語選択後でも日本語部分が残る)。
- ・デザイン性が市民向けか観光向けかわかりづらい。

■目指したいホームページ

○目的にたどり着くために

- ・市民向けと観光向けの情報ページを分離し、それぞれに特化した情報発信が求められる。
- ・検索項目が常時表示されている等、分かりやすいサーチ機能を実装すべきである。

- ・インターネット上の検索エンジンのキーワードでヒットするような機能の充実が求められる。
- ・生活に関する情報を迅速に探せる検索性を持つこと。
- ・トップページのメインのカテゴリーは上へ表示するか、もしくは常に表示されているようにする。(ドラえもんの公式ホームページを参考に)
- ・市の情報紙である「広報飯山」がトップページから容易にみられる構成にしていく。

○観光客や移住希望者向けの情報発信

- ・飯山市の魅力や観光情報を明確に発信し、全国・海外の方々に興味を持たれる内容にする。
- ・飯山市の良さをアピールし、交流人口や移住希望者の増加につながるものにする。
- ・観光局との連携強化により情報を一元化していく。
- ・飯山市イベントカレンダーの公開で、季節や地域ごとの情報を効果的に整理し表示していく。
- ・市外からくる方のために、飯山市のいい点、悪い点(フォローしながら提供)を拾い集めて、発信していく。
- ・飯山の気候などについて、住んでいる人と住んでいない人との意識の相違を防ぐための情報提供をしていく。

○デザイン性の向上

- ・楽しく使いやすい「毎日見たい」というデザインにしてほしい。

○視覚的な改善

- ・タイトルなども含めカテゴリーの表示をピクトグラム、写真、イラストなどを利用し、視覚的に見やすくしていく。
- ・カテゴリーの表示を絞り、煩雑さを排除していく。
- ・ページの内容により、映像や写真を利用し、視覚的に魅力ある内容設計に

していく。

- ・必要な情報が簡潔かつ効率的に表示されている。

○技術的な向上

- ・スマホで見る方が多い。スマホ表示を最適化し、PC ページとスマホページの自動切り替えを実施する。
- ・PDF での表示ではなく、HTML 形式で情報を提供し、より多くの検索にひっかかる仕組みを整える。

○多言語対応

- ・英語やその他外国語ページの充実化を図る。
- ・言語を選択できるようになっているが、利用頻度の高い英語、中国語、韓国語等の選択が上位に表示されていると使いやすい。

○情報が更新できるような仕組み

- ・情報が古いものや、更新されていないページがあるため、常に情報が更新できるような仕組みづくりが必要。

■その他出された意見

- ・市民が気軽に交流できるコミュニティページの提案。
- ・動画や写真などがあると、ページが開くまで時間がかかりストレスとなるため、ページはシンプルにすべき。
- ・市民からの意見を受け付ける常設窓口の設置。
- ・試験的な施策として、中野市や大津町のホームページを参考にする。
- ・飯山市公式ホームページが飯山市の未来を明示し、連携・交流を促進するプラットフォームとして機能することを目指す。
- ・現状のサイト(組織別)でも目的の手続きページにはたどり着けているので十分。

・中学生や小学生などにホームページで目的のものにたどり着けるか試してもらい、アンケートをもらうことで、ホームページの課題が見えてくるのではないか。

■コーディネーターより

ホームページに関する意見は、利用する人によって様々であり、市民の視点で意見を交わしたものである。したがって、本検討会では提言といった形でまとめることはせず出された意見を報告として公表することにした。

本検討会で出された意見を参考にしながら、今後ホームページのリニューアルを進めていただきたい。